



# 三小だより

令和5年度 三ヶ所小学校通信

No.30

令和6年  
3月 5日(火)  
文責:古賀正洋

とうとう令和5年度も、最後の月に入りました。  
いろいろな意味で“節目”となる3月。子どもたちが4月に、安心して進学・進級できるように、気を引き締めていきたいですね。

## 学校参観日・木育授業

2月29日は、本年度最後の学校参観日でした。  
多くの皆様にご来校いただき、この1年で成長したお子様の姿をご覧頂きました。

今回は、焼野地区の学校林伐採に関連付けて、木育の授業・活動を行いました。

80年以上も昔のPTAの方々が、「未来の三ヶ所小学校の子どもたちのために」という思いで作られ、その後も、PTAの方々が手入れをして守り続けてくださった学校林。今年、私たちは、そのプレゼントを受け取りました。

長い間のPTAの皆様の思いに感謝するとともに、この機会に「木」に触れ、「森林」の大切さについても学ぶ機会にしたい、と木工体験（ランプシェードづくり）にも取り組みました。このランプの灯りが、周囲の方々や森林への感謝の思いを映し出してくれることでしょう。



## お別れ遠足

3月1日は、お別れ遠足を実施しました。

前日の雨が朝まで残っていたため、道中で行う予定だったレクリエーションを学校で行い、その後、出発しました。

急な登りや下りもある6km弱のコースでしたが、お互いに声を掛け合ったり、上級生が下級生の荷物も持ってあげたりする姿がたくさん見られました。また、地域の方から、風車の差入れや温かい励ましの言葉もいただきました。こうしてみんなでゴールに到着しました。

自然豊かな五ヶ瀬に住んでいても、なかなかゆっくり歩く機会はないですね。みなでお喋りをしながら、協力して同じゴールを目指す、貴重な経験になりました。

Gドームでは、おいしいお弁当を食べたり、レクリエーションを楽しんだりしました。最後には、これまでお世話になった6年生へのプレゼントを送り、そのお礼として6年生からエールのお返しをもらいました。

優しく頼れる6年生と一緒に過ごせるのも、あと1ヶ月となりました。

最後まで、楽しい思い出をたくさん作り、22日には心を込めて、晴れの門出をお祝いしたいですね。

集会の最後に、6年生の興梠大惺さんが、私を呼んで、「大学院生の先生方にお礼を言った方がいいですね。」と言ってくれました。そして、みんなに声をかけて、しっかりと感謝の挨拶をしてくれました。

状況を見る力、自分から行動する力、さすが6年生ですね。頭が下がる思いでした。

